

# 読んだい書きたいがむずかしい?!

～ 今年はディスレクシアを考えます ～

日頃「どうして?」と、疑問に思われている読み書きに困難を示す LD の中核と言われる「ディスレクシア」を取り上げます。

午前は「DX (ディスレクシア) な日々～美んちゃんの場合～」の DVD を上演、午後は臨床実践から支援を考えます。彼らの世界を理解する日にしたいと思います。

開催日時：2013年7月6日(土)  
10:00～16:00 (9:30～受付開始)

会場：卸センター  
札幌市東区北6条東3丁目  
(JR札幌駅北口より徒歩約6分)

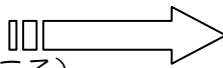
定員：100人

参加費：1000円(当日窓口にてお支払い下さい)

参加申し込み方法：ホームページ申し込みフォームより

[http://www14.plala.or.jp/hdd\\_net/top.htm](http://www14.plala.or.jp/hdd_net/top.htm) (JDD ネット北海道で検索してください)

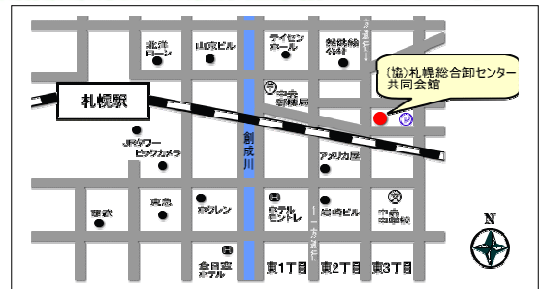
\*ホームページからの申し込みができない場合には、下記項目を明記の上、  
ファックス(011-302-7707)又は、メール(jdd\_h@yahoo.co.jp)でお送り下さい

- ①氏名(ふりがな)
- ②所属(一覧から選んでください)  
- ③連絡先(緊急時に連絡が取れるところ)
- ④7月6日参加希望(メールの場合は件名として)

\*定員になり次第締め切ります。お断りする場合のみ連絡いたします。

\*託児はありません。

\*お申込み締切は6月25日です。



教師(特別支援・通常学級)  
福祉従事者  
(地域生活・施設関係・その他)  
医療従事者・行政関係  
当事者・家族・支援者・学生  
その他( )

主催：JDD ネット北海道

【JDD ネット北海道参加団体】

北海道自閉症協会、札幌 ADHD の会「いーよ」、NPO 法人北海道学習障害児・者親の会クローバー、小樽後志 LD・発達障がい児者親の会「ぽてとの会」、旭川 LD 親の会ぷりずむ、「ドンマイの会」北海道高機能広汎性発達障害児者親の会、室蘭 LD を考える会「ダビンチの会」、アスペルガー基地みらい、NPO 法人ハーモニー、北海道臨床心理士会、社団法人北海道作業療法士会、S.E.N.S (特別支援教育士) の会北海道支部会、北海道感覚統合研究会、日本臨床発達心理士会北海道支部、日本自閉症スペクトラム学会、北海道発達障害支援センターあおいそら、発達障害者支援道北地域センターきたのまち、発達障害者支援道東地域センターきら星、札幌市自閉症・発達障害支援センター おがる

後援(申請中)：北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会、北海道特別支援教育学会、北海道大学大学院教育学研究院附属子ども発達臨床研究センター、ジョブコーチネット北海道、札幌市自閉症者自立支援センターゆい、北海道 LD 親の会連絡協議会、日本発達障害ネットワーク

# プログラム

- (1) 10:00 開会  
10:00～10:10 主催者挨拶  
上田マリ子（JDD ネットワーク北海道代表・北海道自閉症協会会長）
- (2) 10:15～  
DVD 上映  
「DX（ディスレクシア）な日々～美んちゃんの場合 私は自分の正体がわからないまま大人になった」

—昼食 12:00～13:00— 各自でご用意下さい

- (3) 13:00～16:00  
「臨床実践から支援を考える」  
全体司会と進行 安達潤先生（教育大学旭川校教授）  
室橋春光先生（北海道大学教授）  
齋藤真善先生（北海道教育大学札幌校準教授）

- ① 講演  
13:00～13:30 室橋先生  
13:30～14:00 齋藤先生  
14:30～14:45 休憩
- ② 対談・まとめ 司会進行 安達先生  
14:45～16:00 室橋先生・齋藤先生

- (4) 閉会のあいさつ



10月1日▶12月31日

この大会は「赤い羽根共同募金」から助成金をいただいています。



「発達障害」とは

発達障害者支援法による定義

「発達障害」とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能の障害であってその症状が通常低年齢において発現するものとして政令で定めるものをいう。

「日本発達障害ネットワーク（JDD ネット）」

2005年12月3日、「NPO 法人アスペ・エルデの会」「NPO 法人えじそんくらぶ」「NPO 法人 EDGE」「NPO 法人全国LD親の会」「社団法人日本自閉症協会」の5団体を発起団体として発足。発達障害関係の全国団体・地方団体や発達障害関係の学会・研究会、職能団体なども含めた幅広いネットワークの形成や障害の種別、学派・主義の立場を超え、発達障害のある本人と家族を中心に置いた活動に取り組む。加盟する各団体の意見や行動を尊重しつつ、発達障害のある人と家族を支援する、わが国を代表するネットワークをめざす。 <http://jddnet.jp/>